十二月の島だより

泉芳朗

青空文庫

十二月ですね
もうすっかり冬になったやうな
而もまだ秋らしいやうな
どちらかと言へば煮切らないお天気です

けれども矢張り島の生活(くらし)はいいですよ
昨日も鶯の声がピヨロピヨロやりましてね
はにかみやで　なきむしの僕には
ぴったりふさわしい時季です

机にだまりこくって
「迷想」をかみしめるにとてもいい時です

今日は小雨が哀しく飛んでゐます
かぼちゃ畑が黄色にうるんで
すみっこのやぶかげからは
何やら小鳥のおしゃべりが聞えます

こんな日には
矢張りおしゃべりもなつかしいですね

青空文庫情報

底本：「沖縄文学全集　第1巻　詩※［#ローマ数字1、1-13-21］」
国書刊行会
　　1991（平成3）年6月6日第1刷
底本の親本：「泉芳朗詩集」泉芳朗詩集刊行会
　　1959（昭和34）年
入力：坂本真一
校正：フクポー
2018年3月26日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

十二月の島だより

泉芳朗

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/